

吹田市議会議員

いけぶち佐知子

通信

NEWS未来にまっすぐ

2014年 No.11

〒565-0851 吹田市千里山西5-2-5 TEL&FAX 06-4861-7418

決算審査特別委員会

いけぶちは、平成二五年度一般会計・特別会計歳入歳出決算について審査を行う特別委員会の委員になりました。決算審査特別委員会は、正副委員長を含め十人の委員です。

十月六日に決算について説明を受けたのち、審査を行うために必要と考える資料を、各委員が要求しました。昨年よりも1.5倍ほどの量があったと聞きます。

実は、今回の委員十人中六人は、昨年の百条委員会委員です。また、二人は百条委員会ができた当時の正副議長です。つまり、十人中八人が百条委員会の関係者で、昨年、百条委員会があって決算審査できなかった思いが、今、たくさん資料要求につながっていたのかもしれない。さて、執行部に大量の資料を作成してもらい、実際の審査は二二日から四つの常任委員会の所管ごとに一日ずつ、合計四日間、そして一日開けて、最終日、総括審査と討論採決をして終了となりました。ちなみに最終日は夜中を過ぎても終わらず、すべてが終わったのは三十日午前一時ごろでした。久々の夜中越えでした。

一般会計決算は不認定

討論採決の最終日、委員長を除く九人の委員で採決し、私を含む六人の委員が一般会計歳入歳出決算を不認定とし、少数賛成で、委員会としては不認定となりました。

特別会計については、国民健康保険特別会計のみ、多数で認定、他の特別委員会は全員一致で認定となりました。

委員会では不認定となったとしても、十二月定例会で、議会としての結論が不認定になるかどうかはわかりませんが、前に、百条委員会を設置するきっかけともなった平成二三年度の一般会計決算は全会一致で不認定となりました。私の知る限り初めてのことでした。

予算の場合は、議会で承認されなければ予算執行できませんので、大問題になります。決算の場合はすでに執行してしまったものですので、不認定になっても、実際のところは、何も変わりません。ただ、やはり議会が不認定であるということは、執行機関の行財政運営を認めていないということですから、大きな意味があります。さて、十二月定例会ではどんな結果になるでしょうか。



いけぶちが不認定としたのは

私いけぶちが、一般会計歳入歳出決算を不認定としたのは、次の理由からです。

昨年度の予算執行に当たり、ある任意団体の総会案内など、その団体固有の活動に関する費用を、市の予算で執行、つまり支出していました。

この団体には、行政が設立までの準備段階から支援し、設立総会の案内書類の発送業務を行政が行い、送料も公費で支出していました。

「このような支出は問題がある。行政が負担すべきではない」と質問し、「行政が負担すべきではなかった」との答弁を得ました。

決算の認定あるいは不認定は、委員各人の考えだと思えますが、私いけぶちは、明らかに間違った支出があったと確認した以上、認定することはできませんでした。

最終日に意見として述べたことを抜粋してお知らせします。

- ◎ (仮称) 防犯カメラの適正な設置及び利用に関する条例を制定せよ
- ◎ 災害時用資器材及び非常用物資の計画的、分散配置を検討せよ
- ◎ 入札、契約に関する事務を監視、検証する入札監視委員会などの第三者委員会を早急に設置せよ
- ◎ 女性の役職者職員の比率を高めよ。男女ともワーク・ライフ・バランスの取れる職場に、市役所から率先垂範せよ
- ◎ 市民活動や市民公益活動団体への行政の支援ルールについて、精査し、是正を求める。
- ◎ 学校図書館への学校司書の専任配置を求める
- ◎ 中学校給食について喫食率の減少が著しい。再検討を求める。
- ◎ 屋外広告物の規制について、景観行政団体として独自条例の制定を検討せよ
- ◎ 特別会計についても、地方財政法第七条に則り、当該余剰金の二分の一を下らない金額を翌年度に積み立てるよう求める。

メールでお知らせします / お知らせください

ご希望の方には、いけぶち佐知子・事務所から市政・議会情報や応援団イベント情報を直接お知らせします。事務所メールアドレスに「お名前」「ご住所」「メールアドレス(携帯アドレスも可)」「メール送信希望」とお書きの上、送信してください。

市政や議会に対するご意見、ご提案、ご相談をメールでお寄せください。「お名前」「ご住所」「内容」をお書きの上、送信してください。

メール宛先はこちら・・・⇒ ikebuchi@office.email.ne.jp

平成 26 年 (2014 年) 7 月～9 月 議員会計を報告します

収 入	議員報酬(*1)	1,755,000	前期より繰越	61,843	*1：現在、議員報酬を 10%減額しています。 *2：「応援団へ」には事務所の 1F 家賃、水光熱費、事務費、通信費を含んでいます。 *3：議員共済がなくなったので、 ほぼ同額を個人で掛けています。
			収入計	1,816,843	
支 出	事務所 2F 家賃	150,000	応援団へ(*2)	270,000	*前号に掲載した支出計が間違っていました。お詫び 申し上げます。
	人件費	60,000	税金	310,050	
	事務雑費	30,505	共済・互助会(*3)	317,550	
	交通費	90,342	年金・国保	243,000	
	通信費	34,476	生活費	750,000	
	活動費	106,548	次期へ繰越	-545,628	
		支出計	2,362,471		

いけぶち佐知子のプロフィール

1957 年 和歌山県生まれ。
 1979 年 大阪大学薬学部卒業。薬剤師。
 1994 年 吹田市立女性センター(現 男女共同参画センター)の非常勤職員として再就職。
 自宅マンション裏の開発問題をきっかけに、市政に関心を持つ。
 市民のための政治を求め、吹田市議会議員選挙に立候補。
 1999 年 4 月 初当選。現在、吹田市議会議員(4 期目)。
 環境、福祉、まちづくりの市民団体に所属し、市民活動にも励んでいる。

いけぶち佐知子事務所
吹田市千里山西5-2-5



平日 10 時～15 時 OPEN